



本誌の読者の皆様、おはようございます。本誌の「入選」欄は、読者の皆様から寄せられた優秀な文章を掲載しております。今回は、社会問題に関する鋭い洞察と、情熱的な筆致が特徴的な作品が数多く寄せられました。中でも、人権尊重の重要性を論じた作品が特に目を引きました。本誌を通じて、読者の皆様と作家の皆様との交流を促進し、社会の発展に貢献することを使命としています。

人権尊重に思う

警高一年 目黒英彦

「人権尊重」の語は、戦後初めて憲法に記された。それは、戦前の専断政治を反省し、国民の権利を保障することを目的とした。しかし、戦後三十年が経ち、人権尊重の精神がどこまで浸透しているのか、疑問を抱く。戦時体制の名残や、行政の恣意性、司法の遅延など、人権が脅かされる場面は依然として見られる。我々若者は、この問題を真剣に考え、社会の改革を求めなければならない。人権尊重は、単なる口先だけの言葉ではなく、具体的な行動と制度の整備が必要である。憲法の精神をしっかりと受け継ぎ、一人一人が人権の擁護者として立ち上がるべきである。



女子学生が先生と話をしている様子。

「夜顔」は、戦時体制下の社会を描いた傑作である。主人公の苦悩と、周囲の人々の運命が、淡くも切実に描き出されている。この作品は、戦後の社会に大きな影響を与え、人々の心を揺さぶった。作者の繊細な筆致と、深い人間性への洞察が、この作品の最大の魅力である。現代の社会においても、人々の心の奥底にある苦しみや葛藤は、依然として存在する。この作品を再読し、我々の社会に何が求められているのかを改めて考える必要がある。

舞扇に命を張って

一人の男を争う師弟

舞扇は、日本の伝統文化の一つである。その美しさと、舞者の情熱が、観る者の心を魅了する。しかし、舞扇の世界には、厳格なルールと、激しい競争が存在する。師弟の対立は、単なる技術の競い合いではなく、生き残りをかけた戦いである。この作品は、舞扇を通して、人間の欲望と情義の葛藤を描き出している。舞扇に命を張るという行為は、単なる芸術の追求ではなく、自己実現の手段として捉えられている。この葛藤が、舞者の成長と、観る者の感動を生み出している。

乱戦模様の勿来

四月選挙に動き活発

選挙は、国民の意思を代弁する重要な機会である。乱戦模様の選挙は、多様な意見が反映され、社会の発展に貢献する。しかし、選挙の公正さと、有権者の参加率が、重要な課題となっている。選挙の改革や、有権者の啓蒙活動が、選挙の質を高める鍵となる。選挙を通じて、社会の課題を解決し、より良い社会を実現していく必要がある。

成人者は早く

上野野中が団体優勝

上野野中が団体優勝したことは、大きなニュースである。これは、選手たちの努力と、指導者の指導の賜である。この勝利は、選手たちの自信と、団体の結束を高めることにつながる。また、この勝利は、社会に対して、努力と団結の重要性を示している。我々も、この勝利を学び、自分自身の成長と、周囲との協力に努めなければならない。

県下一の好成績

農共石城支部の新契約

農共石城支部が、県下一で好成績を挙げたことは、大きな成果である。これは、支部の活動の充実と、メンバーの協力の賜である。この好成績は、支部の結束を高め、地域社会への貢献を促している。また、この好成績は、社会に対して、団体の力を示している。我々も、この好成績を学び、自分自身の成長と、周囲との協力に努めなければならない。

開店御挨拶

大宮荘

各位様
主人 宮内保太郎

料 金
御一人様料金 四〇〇円より
御一人様 二〇〇円より

大宮荘
主人 宮内保太郎

今夜のラジオ

今夜のラジオ

18日

19時15分 音楽
20時 音楽
21時 音楽
22時 音楽
23時 音楽

今夜のラジオ

今夜のラジオ

18日

19時15分 音楽
20時 音楽
21時 音楽
22時 音楽
23時 音楽

今夜のラジオ

今夜のラジオ

18日

19時15分 音楽
20時 音楽
21時 音楽
22時 音楽
23時 音楽

大江戸

柳家金語楼生活五十年記念映画

大江戸

柳家金語楼生活五十年記念映画

大江戸

夜の素顔

舞扇に命を張って

夜の素顔

舞扇に命を張って

蜜の中を突っ走れ

総天然色

蜜の中を突っ走れ

総天然色

新日本珍道中

総天然色

新日本珍道中

総天然色

民劇

大宮荘

民劇

大宮荘